



鉄砲伝来と  
宇宙へはばたくまち

広  
報

# みなみたね



## 迎春

謹んで  
新年のお慶びを  
申し上げます

# 新年のあいさつ

町民の皆様、新年明けましておめでとつございませう。

ご家族皆様で、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年中は、町民の皆様におかれましては、町政発展のために多大なご理解とご協力を賜りましたことに対し、心からの感謝とお礼を申し上げます。

さて、本町の基幹産業である農業は、度重なる台風の襲来など自然災害の影響により、サトウキビ、サツマイモ、園芸作物など多くの作物に被害があり、耕種農家にとっては厳しい年となりましたが、国・町による対策を講じ農業支援を行ったところであります。そのような中で、畜産振興が図られ和牛の子牛セリ市場の価格が高値で推移し、特用林産物のシキミなど高収益作物についても振興が図られつつあります。

農林水産業の発展なくしては本町の発展はないことを基本に

考え、あらゆる施策を講じてまいります。特に、農作物の増反・増収を図るためには、有機物還元による土づくり、堆肥投入による地力向上が必要でありますので、町堆肥センターで生産される良質堆肥の増産体制の整備と農家の皆様が利用しやすい環境への改善を行い、農家の所得向上につなげたいと思います。

宇宙開発では、国際的な宇宙ビジネスの参入に向けた新型ロケット開発も、2020年の試験機打ち上げに向け始まっており、海外の商業衛星打ち上げ受注を推進するためにも、受け入れ体勢の充実を図るべく、引き続き関係機関への要請を図ってまいります。

観光では、株式会社日本旅行より職員を受け入れ、本町への観光客誘客の拡大を進めています。イベントとしては、今年度から事務局体制の見直しにより種子島ロケットコンテストの運営を南種子町において行い、交

流人口の増加に向け地域の活性化に努めてまいります。

福祉の分野においては、いつでも住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりのため、介護予防教室やサロン開設の推進、高齢者の見守りやごみ出し支援など、集落・地区公民館をはじめとする関係機関・団体と連携した共生社会の実現に向けた取り組みを進めております。

また、町民福祉の一層の向上を図るため、平成31年度から全国の町村で44番目となる南種子町福祉事務所を設置します。併せて、今後も、町民の健康増進を強力に推進するとともに、子ども医療費の無償化、全学校区での放課後児童クラブの開設を継続するなど子育て支援制度の充実を図り、「日本一子育てしやすい、生きがいと健康のまちづくり」を目指してまいります。

教育では、引き続き小中一貫教育を進めるとともに、宇宙留学制度の充実、学校給食費の無償化を継続し、郷土芸能の保存伝承など文化財の保存活用を図ります。また、建設が始まっている西野小学校新校舎が今年完成を予定しており、引き続き子どもたちの安心安全な教育環境整備に努めてまいります。

新たな行政課題や多様化する町民ニーズに対応するためには、持続可能で健全な財政構造を構築する必要がありますので、公共事業の実施に当たっても、重点的かつ効果的・効率的な施策の展開に努めてまいります。

本年も南種子町の発展のため職員一丸となって全力で頑張つてまいりますので、町内関係機関・団体、町民の皆様のお一人層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様がますますご健勝ご多幸で素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新春のごあいさつといたします。

南種子町長

町民の皆様、明けましておめでとございませう。皆様方には、心新たに夢を膨らませていることと拝察します。

旧年中は、町議会および議員活動に深いご理解と温かいご支援を賜り感謝申し上げます。

今年の干支は一巡の亥年です。亥年は、エネルギーを蓄え次へ向かう準備をする年だそうです。

平成最後の年となりますが、平成の御代は、消費税導入と引き上げ、市町村合併、東日本大震災、東京オリンピック決定、県和牛日本一、明治150周年、ロケット打ち上げ50周年、大阪万博決定、馬毛島買収合意への報道がありました。

さて議会は、昨年11月28、29日、防衛省、農林水産省、国土交通省へ調査・要請活動を行いました。馬毛島問題調査活動と、サトウキビ生産支援、生活交通路線補助見直し、島間港およびロケット運搬道路整備促進に関して要望し、町の窮状を理解し

ていただいたと思います。県選出国會議員には、特にサトウキビ作北限の基準精度帯について、異口同音に前向きな決意で糸口の言葉を賜り、農家の喜びの顔を想像する機会となりました。

昨年は、中学校通学バス購入に合わせ、空き時間活用のコミュニティバス運行が増え、西野小学校校舎建築も始まりました。

現在、長期振興計画に加え、地方創生総合戦略に基づき各種施策に取り組んでいます。

本気度と指標の達成度を高めているか、中間評価が必要で、地域社会や住民生活の障害を克服する政策こそが、価値観であり協働していくべきは、不変であります。

ふるさと納税寄付者には、そのご厚意に深く感謝申し上げます。国の指針や今後の法規定に沿った取り扱いが肝要と存じます。

簡易水道を上水道事業へ移行予定で、説明を受けています。福祉事業の業務量も増加すると

分析されています。可能であれば、業務の外部化や施設の民間委託も推進し、スリム化が必要でしょう。

公立種子島病院の医師が増え、午後診療が復活しています。継続し安定した医療提供が図られるよう願っています。

4月には、18歳選挙権施行後、初の統一地方選挙が行われます。対話をなし、進む方向性を確認しあう貴重な場と言えます。

国県策との連動性も視野に、町のビジョンを共有し、時代を切り開く自治政策を考えることだとの談話記事に目が留まりました。

宇宙留学制度は、家族留学の受入募集も功を奏するなど合計数は増えています。新年度には、中学校も始まり、学年2学級の確立が図られるとのこと。

昨年11月27日、県離島振興町村議会議長会の行政視察を受け入れ、素晴らしい評価の声がかれました。

宇宙開発推進協力分野では昨年11月24日、ロケット打ち上げ50周年記念式典が催され、大崎集落移転、町道移管の尊い過去や、さらなる社会貢献の未来を力強く誓い合う節目を刻みました。

それから、労働力不足、TPP11施行不安、災害列島日本への備え、男女共同参画、会計年度任用職員制度、近隣自治体の役割分担協約等々、対応や研究は山積しています。

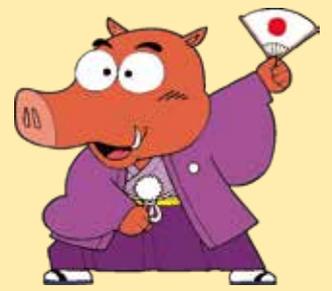
今後とも、福祉増進と経済活性化に繋がられるよう、オール議会で尽力したいと存じます。

町議会は、町民を代表する最高決議機関です。満足度・幸福度の水準を上げられるよう、機能を果たしてまいりたいと思えます。

結びに、町民および関係者の皆様のご健勝ご多幸を、心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

南種子町議会議長

# いのししどし 2019年の干支は亥年



町内の亥年生まれは504人 (H30.12.4現在)

撮影にご協力いただいた皆様ありがとうございました!





## 特用林産物の生産振興について

特用林産物とは、山林から生産される産物のうち、木材以外のきのこ類、木炭、竹などの産

物の総称で、本町ではその中でも「シキミ」と「ヒサカキ」の生産振興に取り組んでいます。

### ○シキミ

シキミ科シキミ属の常緑高木で、本州から四国・九州・沖縄にわたって自生しています。

主に、西日本地方で仏事や葬儀用として利用されています。

### ○ヒサカキ

ツバキ科ヒサカキ属の常緑高木で、本州（秋田県以南）から沖縄に自生しています。

関東・東北では神花としてサカキの代わりに用いられ、また関西では墓花、仏花として利用されています。



## 栽培の魅力について

本町においては、シキミは20年ほど前から栽培されており、ヒサカキは4年前から栽培されています。元々、山に自生している木ではありますが、良い品種の木を選抜し、畑に植えて栽培しています。

シキミ・ヒサカキともに、海外からの輸入品がほとんどで、国産の需要はあるものの、供給が追いつかない状況にあります。

シキミ・ヒサカキなどの枝物は、比較的他の作物より軽作業で栽培ができ、左記のような魅力もあります。

- ・小規模な遊休農地を活用できる。
- ・比較的初期投資が少ない。
- ・農機具があまり必要ない。
- ・年間通しての出荷が可能。
- ・価格が比較的安定している。
- ・収穫後は、室内での作業ができ、天候に左右されにくい。

## 品物ができるまで

### ① 植え付け

圃場へ植え付ける苗木は、購入による方法と、種から育苗する方法、挿し木により育苗する方法があります。

### ② 栽培の管理

圃場に植え付け後、3～5年程度で出荷が可能となりますが、施肥や除草、整枝・選定、病害虫の防除などの栽培管理が必要です。

### ③ 出荷

シキミ・ヒサカキともに、通常出荷が可能です。シキミについては、春・秋彼岸、お盆、正月の特需期があります。

出荷の方法については、収穫した枝を何本か束ねる「くくり」での出荷が主となりますが、出荷先により様々な種類の出荷方法があります。



例) シキミの「ククリ」

今後町では、これまでも栽培されてきたシキミの生産振興を図るとともに、ヒサカキについても、生産面積の拡大を目指して取り組みを進めていくこととしております。

枝物生産に興味があり、これから、生産をされる方はお気軽にご連絡ください。

◆問い合わせ先

役場総合農政課 林務水産係  
☎1111 (内線317)



第65回熊毛地区植樹祭が開催されました

11月22日(木)、南種子町農業者トレーニングセンターで平成30年度(第65回)熊毛地区植樹祭が開催されました。

この植樹祭は、熊毛地区の林業関係者が一体となり、緑豊かな・すこやかな郷土づくりを目指して、新しい緑空間の整備をするため、毎年開催されているもので、今年度は、本町での開催となりました。

式典では、主催者を代表して名越修町長がいさつを述べた後、林業功労者や植樹祭テーマ表彰、林業技術競技会等に関する各種褒賞授与が行われました。

式典の最後は記念植樹が予定されていましたが、荒天のため、後日、海岸林造成として前之浜海浜公園に「抵抗性マツ」と「アキグミ」「オオハマボウ」が植えられました。

私たちの周りにある木々は、大地を支え、地滑りなどの災害

を防ぐ他、防風や温暖化防止などさまざまな役割を果たしています。

快適な郷土づくりを目指す上でも、自然を大切にし、緑と花で覆われた、潤いのある郷土づくりを目指しましょう。

植樹祭テーマ最優秀賞

『ゆたかな森は

地きゆうのみんなのたから物』

中平小学校3年生

山元 瑛太 さん



林業功労者表彰

●鳥獣保護・狩猟部門

海野 賢一 氏

●特用林産部門

古市 道則 氏



# 種子島宇宙センター

## ロケット打ち上げ50周年記念事業

平成30年は、種子島宇宙センターから最初のロケットが打ち上げられてから50周年の年です。

この節目となる年を祝い、これからの宇宙開発につなげるため、南種子町とJAXAによる記念事業が行われました。

### 大崎集落移転記念式典

11月23日（金）、種子島宇宙センター大崎射場にある移転記念碑前において、大崎集落移転記念式典が、旧大崎集落関係者や尾辻秀久参議院議員をはじめ、各関係者ご参加のもと行われました。

式では、宇宙センター建設当時にご尽力いただいた集落関係者を偲び献花が行われたほか、集落関係者を代表して大崎学さんらが「集落の歴史に幕を閉じた

のは寂しいが、現在の宇宙開発の発展を見ると心が和みます。」とあいさつされました。

式典終了後は、記念の集合写真撮影したほか、大崎集落があったセンター敷地内を見学し、旧集落関係者からは昔を懐かしむ声も聞かれました。



### 打ち上げ50周年記念式典

11月24日（土）、町福祉センターにおいて、種子島宇宙センターロケット打ち上げ50周年記念式典が開催されました。

南種子中学校吹奏楽部による演奏で式典が始まると、主催者である山川宏JAXA理事長によるあいさつや、来賓の森山裕参議院議員などからあいさつがありました。

その後、これまで宇宙センター事業にご協力をいただいた関係団体に対しての感謝状贈呈や、「50年後の未来」絵画コンテストの受賞者による作品発表、油井亀美也宇宙飛行士による「種子島から続く未来への道」と題した講演が行われました。講演後の質問タイムでは、普段無い機

会に、来場の子どもたちから素朴な質問が寄せられ、丁寧に受け答える油井宇宙飛行士の話す内容に、会場からも驚きや笑い声が聞かれました。



## 打ち上げ50周年祝賀会

11月24日（土）、大和温泉ホテルにおいて、種子島宇宙センター回ケット打ち上げ50周年記念祝賀会および平成30年度ロケット打ち上げ成功祝賀会が行われました。

この日は、打ち上げ関係団体の方々137人が参加し、50周年と打ち上げ成功を祝うとともに、これからの宇宙開発の発展を祈念しました。



## 種子島宇宙センター施設特別公開

11月25日（日）、種子島宇宙センターにおいて施設特別公開が開催され、島内外から1400人を超える来場者が訪れました。今回の施設公開は、水ロケット制作打ち上げ体験をはじめ、

乗り降り自由のスペシャルバスツアーなどのイベントが行われました。特に、スペシャルバスツアーでは普段見ることのできない大型ロケット組立棟の扉の



公開が見られるなど、魅力ある内容となりました。

午後からは、50周年記念イベントとして、油井亀美也宇宙飛行士の講演や、来場者参加でドローンによる人文字の空撮も行われました。





いつまでもお元気で

### 100歳敬老金支給

本町では、長寿をお祝いし、福祉の向上に寄与するため敬老金を支給しています。

11月15日（木）、満100歳の誕生日を迎えられた立石トキエさんへ敬老金が支給されました。

この日は、ご家族が同席する中、名越修町長から立石さんへ敬老金が手渡されました。

これからも、ますますお元気で長生きされることを願っております。



受賞おめでとうございます

### へき地小規模校学校賞



島間小学校が今年度の「鹿児島県へき地・小規模校教育優秀校」に決定し、11月16日（金）の県へき地・小規模校研究大会肝属大会（鹿屋市）で県教育委員会と県へき地・小規模校教育研究連盟から表彰されました。

県内で6校が受賞し、島間小のこれまでの少人数のよさを生かした学習指導、郷土のよさを生かした教育活動などが評価されたものです。

ソフトボール競技の振興に貢献

### 県ソフトボール協会表彰

11月17日（土）、鹿児島県出水市において県ソフトボール協会の集会が行われ、本町の長田隆幸さん（平山）が県ソフトボール協会表彰を受けられました。

この協会表彰は、長年にわたってソフトボール競技の振興発展に寄与した方に贈られるもので、長田さんは種子島支部の役員を長年務められました。

長田さん、誠におめでとうございます。



長田隆幸さん（写真右から2番目）

万が一に備えて

### 下中地区防災訓練



11月18日（日）、下中地区において防災訓練が実施されました。

今回は、震度5強の地震が発生し、その約30分後に津波が到達すると想定した訓練でした。

この日は、地区民や関係機関あわせて165人が参加し、避難訓練の後、熊毛地区消防組合南種子分遣所の職員による応急救護講習や初期消火訓練などが行われ、いざという時の行動について学ぶことができました。

荃南小学校が

### 交通無事故7000日達成

荃南小学校では、平成11年9月20日に交通安全学校宣言がされてから昨年の11月19日（月）で、交通無事故7000日を達成しました。

この日、達成を記念する安全集会が行われ、南種子交番の警察官による講話や全児童による交通安全の誓いが行われました。

これからも無事故が継続されるように、改めて交通安全意識の高揚を図る日となりました。



受賞おめでとうございます

### 税に関する作品表彰



写真左から本山美咲さん、立石優羽さん、岩澤ひかりさん、浦門美空さん、永吉彩乃さん

全国納税貯蓄組合連合会などが主催する税に関する作品で、南種子中学校生徒がそれぞれ、次の賞を受賞しました。（敬称略）

○南九州納税貯蓄組合連合会優秀賞  
本山 美咲 （3年）【作文】

○種子島税務署長賞  
立石 優羽 （3年）【書道】

○種子屋久納税貯蓄組合連合会会長賞  
岩澤 ひかり （2年）【作文】

浦門 美空 （2年）【書道】

永吉 彩乃 （2年）【書道】

赤米文化の相互交流活動

### 赤米子ども交流

11月24日（土）、荃南小学校児童8人などが、岡山県総社市を訪問し、新本小学校児童と赤米子ども交流を行いました。

これは、赤米ヒカリノミ基金などをもとに宝満神社赤米お田植え祭り保存会が主催するもので、昨年8月には本町で新本小学校と交流を行っています。

学校紹介などいろいろな活動で交流を深め、互いの赤米文化について理解を深めました。



相川七瀬さんも交えて赤米の稲穂を手形で製作

本町の発展にご提言

### トンミー大使意見交換会



11月29日（木）、東京都において、本町トンミー大使の意見交換会が開催されました。

トンミー大使は、本町とゆかりのある方を町長が委嘱し、町政に対するご提言や本町のPRをしていただいております。現在15人の皆様を委嘱しております。

この日お集まりいただいた大使からは、今後の町政運営に対する貴重なご提言などをいただきました。

**ふるさと祭 餅米販売**

**茎南小学校**

11月3日(土)、ふるさと祭で、茎南小PTAの活動としてもち米販売をしました。子どもたちは3月に田植え、7月に稲刈りとかげ干しを体験しています。

この日は、生産から販売の流通過程を体験することを目的として行いました。役員や保護者などの役割を分担し、販売開始と同時に「おいしいもち米はいかがですか。」など、子どもたちは大きな声でお客様を案内しました。子どもたちの熱心さも



お客様に伝わり、もち米は完売しました。子どもたちは喜びと感謝の表情を浮かべていました。

毎年、購入を楽しみにされている方もおられます。今年もよろしく願います。

**平山小の自慢**

**平山小学校**

平山小学校では、郷土の文化を学び受け継ぐために地域の伝統芸能を地域の先輩方に教えていただいています。そして、毎年、その成果を校区合同運動会や民謡伝承活動発表会で披露しています。

昨年は、校区内の仲之町で引き継がれている「ひょうたん踊り」を仲之町の有志の方々とのふるさと祭でも披露しました。これからも平山小、地域の誇りとして伝承していきます。



また、本校では毎年、町の奉納相撲大会に向けて平山小OBである山田薫さんを中心に保護者の方々のご指導のもと、校区の土俵を借りて練習しています。

昨年は個人戦で出場した子どもたちも上位までくい込み、大変よい成績を残しました。さらに、一般個人戦の部では、おとしの長田隆一さん、昨年の日高大輝さんと2年連続平山小の保護者が優勝を飾りました。地域・保護者一体となって平

山小学校の子どもたちを支えてくださる我が校の自慢です。

**町PTA活動研究委嘱公開**

**花峰小学校**

11月24日(土)に、町PTA活動研究委嘱公開が花峰小の体育館で100人あまりの参加者を得て開催されました。

これまでのPTA活動の発表と下中地区出身で現在出水市にお住まいの古市安治先生を講師に迎えて講演会を行いました。

開会行事前のアトラクションでは花峰小学校全児童14人で「御田植え唄」を披露しました。たくさんの人の前で発表するということもあり、はじめは緊張した子どもたちですが本番では大きな声で堂々と太鼓に合わせて唄い、たくさんの拍手をいただきました。また少ないPTA会員で頑張っている取り組みに対し、会場の皆さんからたくさんの賞賛をいただきました。

今後もより一層、子ども自身が自信を持ってたくましく生き

そったく  
**啄**

ていけるよう学校・家庭・地域  
が一体となって更なるPTA活  
動の充実を目指していきたいと  
思います。



### 田代砂防ダム見学会

西野小学校

11月22日(木)に、西之の田  
代地区で行われている「砂防ダ  
ム工事」の見学会が、熊毛支庁  
主催で行われ、3〜6年生が参  
加しました。

校区内でのダム工事で、子ど  
もたちにとっては、またとない  
キャリア教育の場となりました。

# 卒

教育のひろは

砂防事業や建設産業について  
の説明を受けたり、砂防ダムの  
しくみを教わったりしました。  
また、ダム工事に使われてい  
る建設機械のシヨベルカーへの  
乗車体験や測量器械の使用体験  
なども行いました。普段よく目  
にしているものの、実際に扱う  
ことがない建設機械や測量器械  
について教わり、体験すること  
で、建設の仕事を身近に感じる  
ことができたようです。



自分たちが住んでいる場所の  
環境を整えたり、身の安全確保  
のために行われている公共事業  
の大切さを改めて知る機会とな  
りました。

### 「人権の花」運動

長谷小学校

平成30年度、本校は「人権の花」  
運動に取り組みました。人権の  
花であるひまわりを全児童で栽  
培しました。残念ながら相次ぐ  
台風接近のために、ひまわりの  
花を満開まで咲かせることはで  
きませんでした。しかし、栽培  
活動を通して互いに協力・感謝  
することや生命の大切さを学び  
ました。また、人権に関する絵  
や作文の応募、人権標語を親子  
で考えるなどの活動を通して、  
さらに、人権を尊重し合う心が  
育まれたと思います。

12月5日(水)の「人権の花」  
運動の閉会式では、代表の児童



が、活動を通して「人権は毎日  
の生活の中で大事にしてこそ意  
味がある。」ことや「下学年のこ  
とを思いやり、楽しく遊べるよ  
うになった。」ことなどを発表し  
ました。

「人権の花」運動は終わりました  
が、「みんなにあげようやさし  
い気持ちと思いやり」という標  
語看板は、そのまま設置してお  
きたいと思っています。



### 九州電力から感電事故防止のお願い

当社では、毎年12月～2月にかけて、クレーン作業や風あげなどによる感電事故防止のための活動を推進しております。

電線付近で風あげを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないようお願いいたします。なお、万一風が電線などにかかった場合は自分で取るうとせず、お近くの九州電力までご連絡ください。

☎九州電力株式会社熊毛配電事業所 ☎0120(986)807

### 県営住宅空き家待ち順位登録者募集

県では、県営住宅空き家待ち順位登録者を募集します。

#### ○物件

古園団地・深渡瀬団地(西之表市)、伏之前団地(中種子町)、コスモタウン南種子団地(南種子町)

○申込書の配布および受付日時

2月1日(金)から2月28日(木)まで  
午前8時半～午後5時

※土日祝祭日除く。

○抽選日時および場所

3月12日(火)  
午後1時半から

熊毛支庁第2会議室

○申込書配布場所

熊毛支庁建設課

用地管理係

※県ホームページ

<http://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/sumai/kariru/kenei/index.html>

☎熊毛支庁建設課用地管理係 ☎1136

### 種子島税務署からのお知らせ

申告相談会場などのご案内

税務署が開設する申告相談会場および税理士会による確定申告無料相談会場は、次のとおりです。

○開設する相談会場

・場所

種子島合同庁舎2階

・期間

2月18日(月)から3月15日(金)まで

※土日祝祭日を除く。

・時間

午前9時から午後4時まで

ご自宅でも国税庁ホームページを利用して申告書を作成し、e-Taxによる送信または印刷して郵送などにより提出することが

できます。

なお、今年1月からは、税務署で職員と対面による本人確認を行った後に発行されるID・パスワードを利用して、e-Taxを行うことができますので、ID・パスワードの発行を希望される方は、事前に運転免許証などの本人確認書類をご持参の上、税務署へお越しください。

**確定申告書のデータでの提出について**

納税者の皆様の利便性の向上ならびに税務行政の効率化の観点から、平成30年分の確定申告期間中に申告会場で作成する確定申告書の提出については、これまでの書面による提出に代え、電子申告(e-Tax)により種子

島税務署へ提出することができるとなりました。

つきましては、今後、同会場で作成する皆様の確定申告書については、可能な限り電子データでの提出にご協力をお願いいたします。

**確定申告書などにはマイナンバーの記載が必要です**

社会保障・税番号制度の導入に伴い、平成28年分の申告書などからマイナンバーの記載が必要となりました。

なお、マイナンバーを記載した申告書などを税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要となります。

また、自宅などからe-Taxで確定申告

書などを送信する際には、本人確認書類の提示または写しの添付が不要となりますので、ぜひ、e-Taxをご利用ください。

○本人確認書類の例

①マイナンバーカードの表面および裏面の写し

②通知カードの写しと運転免許証または公的医療保険の被保険者証の写しなど

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署にお尋ねください。

問 種子島税務署 ☎ 0440

※自動音声案内。確定申告に関するご相談は「0」番で「確定申告電話相談センター」におつなぎします。【1月16日～3月15日】

### 県立宮之城高専 入校生募集

木工、建築大工の技術技能の習得を目的とした入校生を募集します。(一般選考C日程)

○訓練科目  
室内造形科・建築工学科

○募集期間  
1月11日(金)まで

※C日程終了後は、D、E日程を実施する予定。

○応募資格

- ・建築工学科  
高卒程度以上。平成31年3月に高等学校卒業見込みの者を含む。
- ・室内造形科  
義務教育修了程度以上。平成31年3月に高等学校または中学校を卒業見込みの者を含む。

○選考日  
1月25日(金)

○選考場所  
県立宮之城高等技術専門校

○選考方法  
・筆記試験(総合問題)  
・面接

○合格発表  
2月4日(月)

※応募書類は県内各高等学校、職業安定所、県地域振興局窓口、市町村本所支所(雇用労政担当)窓口にあります。

※詳しくは本校募集案内・ホームページをご覧ください。

問 県立宮之城高等技術専門校 ☎ 0996(53)0207



### 社協だより【町社会福祉協議会 ☎ 26-1703】

「赤い羽根共同募金」へのご協力ありがとうございました!!

10月1日から12月31日までの3カ月間、赤い羽根共同募金運動が展開され、本町でも各集落公民館長を通じて町民の皆様にお願ひし、12月6日(木)には民生委員および各福祉団体ボランティアの皆様にご協力いただき、心温まる善意をいただきました。

なお、募金額につきましては、3月に発行予定の「社協だより」にて報告させていただきます。ご協力ありがとうございます。

介護職員チームリーダー養成研修を行いました

11月12～13日に、平成30年度介護職員チーム

リーダー養成研修を開催しました。講師に「カルチャー・コネクション」の山野真理氏を迎え、ビジネス・コミュニケーション講座を行いました。



マナーの基本から学び、お辞儀・身だしなみなど、あらためて勉強しました。

敬語を上手に使うこと、によって、相手とのコミュニケーションが円滑になり豊かな人間関係を築くことができます。教えていただきました。

お客様、同僚とのささいな会話の中で実践していけたらと思います。



皆様、明けましておめでとう  
ございます。種子島宇宙センター  
所長の藤田猛でございます。

昨年中も宇宙センターの活動  
とロケット打ち上げにご理解と  
ご協力をいただき、大変ありが  
とうございます。

特に、昨年は種子島から最初  
のロケットが打ち上げられて50  
年目の節目の年となり、50周年  
式典などの様々な記念事業を行  
いました。地元の方々のご協力  
も得て記念事業は成功裏に完遂  
することができ、ありがとうございます  
ございました。

1968年9月17日に最初の  
ロケットが竹崎射場から打ち上  
げられてから50年の時を経て、  
日本のロケットは目覚ましい進化  
を遂げてきました。最初は3メー  
トルにも満たない小さなロケッ  
トで高度も30キロメートル程度  
しか飛びませんでした。今や日  
本最大のH・II Bロケットは全  
長が約57メートルとなつて高度  
400キロメートルの国際宇宙  
ステーション（ISS）に約5  
トンの荷物を運び、ISSには  
なくてはならない存在となつて  
います。ここまでの発展はロケッ

ト開発関係者の努力だけではな  
く、手を携えて温かく支えてい  
ただいた地元種子島の皆様のご  
理解とご協力あつての賜物です。

こうして迎えた2019年か  
らまた次の50年の新たな一歩を  
踏み出します。本年もH・II A、  
H・II Bロケットの打ち上げが  
続きます。さらに現在開発を進  
めている次期主力ロケットとな  
るH3ロケットの2020年の  
試験機1号機の打ち上げに向け  
た開発が山場を迎えます。H3  
の要となる1段エンジン（LE  
-9）および固体ロケット（S  
RB-3）の燃焼試験が続くと  
ともに地上設備の本格的な整備  
が進みます。次の50年に向けた  
新たな一歩を踏み出す年にふさ  
わしく、未来に向けた活動が活  
発となり、種子島も賑やかにな  
ることが期待されます。これま  
でと変わらぬご理解とご協力を  
よろしく願います。

今年の干支は亥（いのしし）  
です。イノシシのように逞しく、  
2020年の初号機の打ち上げ  
成功に向けて、猪突でなく思慮  
を重ねつつ、真つすぐに目標に  
向かつて邁進していきたくと思  
います。

**1/2段分離システム  
試験に伴う爆発音の  
発生について**

本年1月21日（月）～2月8  
日（金）の期間中に、H3ロケッ  
ト1/2段分離システム試験を  
開始する予定です。

試験は3～4回実施予定で  
（土、日を含む）、1回の試験は  
数秒程度ですが、試験の際には  
打ち上げ花火のような大きな音  
が発生します。また、宇宙セン  
ター周辺を大型車両が多く通行  
します。

町民の皆様には大変ご迷惑を  
おかけしますが、ご理解とご協  
力をお願いします。

平成31年、新年のあいさつ

公立種子島病院

院長 徳永 正朝



皆様、謹んで新年のお喜びを申し上げます。この度1月1日より、公立種子島病院院長に就任いたしました徳永正朝です。新年のごあいさつとともに、院長就任のごあいさつを申し上げます。私は昨年4月に当院副院長として着任し、6月に小児科を開設しました。昨年9カ月間で、私たちの病院が抱える、数多くの問題を把握することできました。人手不足の問題、紙力ルテのために生じる不合理な問題、一部専門性を持つ医療をどうするのか、

あるいは当院スタッフが持つ専門性が理解されていない問題、病院全体の運営の問題等々、課題は山積みです。今年、それらを、一つ一つ解決していく年です。おそらく時間がかかります。病院スタッフの力だけでは難しく、皆様のお力添えを頂くことになるかと思えます。

また、病院の運営は街づくりと密接な関係があります。私たちが目指す街づくりが、すなわち私たちが目指す病院運営につながります。この島に住む皆様、この島に縁の皆様思い入れが、私たちの街をつくり、私たちの病院をつくっていきます。

今、社会の様々なところが、大きく変わろうとしているこの時代に、皆様一人一人の思い入れで、島のありかた、街のありかた、病院のありかたに関わっていただければ幸いです。

年金だより【役場保健福祉課福祉年金係 ☎ 26-1111 (内線 134・135)】

20歳になったら  
国民年金に  
加入しましょう！

国民年金は、厚生年金加入者（公務員含む）、またはその配偶者に扶養されている人を除き、「20歳以上の全ての人」に加入義務があります。

まだ就職していない大学生や専門学校生、無職の方なども加入をしなければなりません。

公的年金は、社会全体でお互いに助け合う制度です。収入のある時は保険料を納めて収入が得られない人たちを支え、収入が得られなくなった時は収入のある人たちの納付する保険料に支えてもらう仕組みです。

老後だけでなく、障害者になった場合の障害年金や、生計を支えていた配偶者などが死亡して遺

族になった場合の遺族年金など、保険的な部分もあります。

また、納めた保険料は、所得税申告などで、その全額を控除してもらえらるため、ほかの保険などと比べ、大変有利な制度でもあります。

加入手続きは、20歳の誕生月の前月に、日本年金機構から届く「国民年金資格取得届」に必要事項を記入し、役場または年金事務所に提出すると完了し、後日、年金手帳などが届きます。

納付が困難な場合は、猶予や免除の制度もあります。詳しくはお問い合わせください。



# よろ~ちえ 町おこし

18

～地域おこし協力隊活動報告～

南種子町

地域おこし協力隊  
森本 記心



新年あけましておめでとうございませう。「種子島宇宙芸術祭」担当の森本記心です。

また少し肌寒くなり、今年度の芸術祭は残すところ種子島大学の講座のみとなりました。  
種子島大学ホームページ

<http://tanegashima.main.jp>

新年、今年の抱負といきたいところですが、文章を書いている今は12月上旬ですので遅ればせながら、2018年の振り返りを3つほどしたいと思います。

まずは「雨漏り」。雨の日どこからかトン、トンと音がして、外が激しく降り出すとテンポも速く、トタトタトタ。押し入れでリズムを刻んでまし

た。去年の台風は凄かったですもんね。海を写真に収めようと様子を見ましたが、自然の脅威に圧倒。私が個展をするときはこの時感じた波のドデカさのまま飾りたいです。

続いては5月からパソコンでのイラスト作成の勉強を始めました。今更な話ですが、便利&楽しい。資料やチラシにポスター、自分の写真に自分で配置してフォントも作るおもしろさ、千座の岩屋でのプラネタリウムイベント星の洞窟の表紙イラストを描くなどいろいろ挑戦できました。

そして3つ目はその「星の洞窟」を無事成功で終えたことです。ご来場いただいた皆様、あの美しい空間を創り出した大平技研の皆様、そして遅くまでお手伝いしてくださった皆様、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。  
2019年もおもしろく良い年になりますように。

## 広田遺跡ミュージアムだより【広田遺跡ミュージアム ☎ 24-4811】

### たながしま古代塾

11月22日(木)、町中央公民館において、園田昭眞さん(元種子島宇宙センター所長)と本田静さん(株式会社宇宙の駅代表)を講師に、「種子島宇宙センターと南種子」と題したJAXA 50周年を記念した講演を実施しました。



園田昭眞さん

園田さんに種子島宇宙センター発足当初の秘話などをお話いただいたあと、本田さんより宇宙を町おこしに結びつけるヒントなどについてお話いただきました。

古い写真を交えての貴重なお話しに、参加者は熱心に耳を傾けていました。

### 昔ながらの門松を 作りました!

12月18日(火)、広田遺跡語り部の会では、広田遺跡ミュージアムに門松をボランティアで作りました。

皆で姿の良いユズリハやシイ、マツ、ウラジロなどを採り、藁で結び伝統的な門松と柴垣が完成すると、長田君應会長は「今年が良い門松に仕上がった。小正月まで立てているのでぜひ見に来ていただければ。」と話されました。



宇宙服を着て講演する本田静さん

謹んで新年のお慶びを

申し上げます。

本年もよろしく

お願いいたします。

南種子町立図書館は、地域の資料提供の場として、また憩いの場として、多くの皆様のお役に立てるよう、心掛け取り組んでまいります。ご意見・ご要望などございましたら、遠慮なくお知らせください。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



探しています

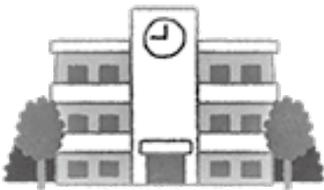
南種子町の資料

町立図書館では、「郷土に関する資料の寄贈・寄託」を随時募集しています。

特に、町内の各学校で発行された文集や、記念誌などを探しています。子どもの目線で書かれた作文には、町の様子が描かれていることも多く、当時の南種子町を知ることが出来る貴重な資料となり、町の財産として後世に残しておくべきものと考えています。

寄贈・寄託をしていただく際、図書館への直接持ち込みが難しい場合はご相談ください。職員がご自宅まで伺います。

町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



地域包括支援センターだより【地域包括支援センター ☎ 24-1660 ☎ 26-2035】

介護者交流会のご紹介

南種子町では、一時的に介護から離れることで、介護者の心と体のリフレッシュや介護者同士の交流・情報交換を図るために介護者交流会を行っています。

活動内容は、うちわ作りなど季節を楽しむ製作や遠足などを年4回行っており、介護者や以前介護を経験した方などが参加しています。



10月22日(月)の介護者交流会では、社会見学バスツアーを実施し、南種子町郷土館の森越功展や西之表市のサービス付高齢者住宅、西田農産の見学などを行いました。



参加者からは、「つかの間の息抜きになった」、「みんなと会えて、介護の悩みを話したり、同じ経験をした方の話を聞いて元気になった。」「また帰って介護を頑張ろうと思った。」などの声がかれました。

# わが家のアイドル



なごえ  
**名越 あおいちゃん**  
平成 27 年 6 月 30 日生まれ  
裕行さん・まどかさんの女の子（上中）

## ご家族からひとこと

裸足で外で遊ぶのが大好き。  
歌って踊るのが大好き。  
すくすく、伸び伸び成長していく姿を  
楽しみにしてるね。



かたいた ゆり  
**片板 友里ちゃん**  
平成 27 年 6 月 20 日生まれ  
勇樹さん・有香さんの女の子（上中）

## ご家族からひとこと

どこに行っても可愛がられるだぼっしいな  
三姉妹の次女！  
これからも毎日元気いっぱい楽しく過ごして  
大きくなってね♪



第1回ロケット祭での神輿  
(藤上時計店・松山ドライブ前 昭和45年8月)



H-IIロケットをデザインした神輿 平成2年

**ロケットのある風景**  
昭和44年に宇宙開発事業  
団が発足すると、第1回「ロ  
ケット祭」では、早速「ロ  
ケット神輿」が登場した。  
平成2年には、開発段階  
であったH-IIロケットの  
神輿も作られている。

今では、宮瀬橋の欄干の  
ロケットオブジェ、長谷入  
口のロケットモニュメント  
など、町のいたるところに  
ロケットが取り入れられ、  
畳の縁にさえロケットが刺  
繍されるようになってい

# 悠久の時

宇宙センター50周年特別編

種子島宇宙センターは50周  
年を迎えました。  
そこで、南種子町と宇宙セ  
ンターの関わりについて紹介  
します。

# 1月の予定

## ■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所
3	木	成人式	11:00～ 町福祉センター
6	日	消防出初式	13:30～ 市中パレード(役場前発)
10	木	特設人権相談	10:00～ 町研修センター
		母子手帳交付	13:30～ 町研修センター
15	火	すくすくサロン	10:00～ 町福祉センター生きがい活動室
17	木	ぺんぎんクラブ	10:00～ あおぞら保育園
19	土	宇宙へはばたけ凧あげ大会	12:50～ 種子島宇宙センター
24	木	乳幼児健診	9:30～ 町福祉センター生きがい活動室
29	火	のびのび赤ちゃん教室	10:00～ 町福祉センター生きがい活動室

## ■公立種子島病院の各科診療日

診療科目	診療日	診療科目	診療日
小児外来	毎週火曜と木曜の午後	整形外科	毎週火曜日
眼科	1/7、1/8、1/21、1/22	消化器外科	1/11、1/25 ※毎月第2・4金曜日
耳鼻咽喉科	1/17、1/31		

## ■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
1	種子島医療センター	西之表市	22-0960
2	百合砂診療所	西之表市	28-3901
3	種子島医療センター	西之表市	22-0960
6	公立種子島病院	南種子町	26-1230
13	種子島医療センター	西之表市	22-0960
14	高岡医院	中種子町	27-3100
20	種子島医療センター	西之表市	22-0960
27	中種子クリニック	中種子町	27-3222

**平成31年消防出初式**

■日時 1月6日(日)

■市中行進パレード(役場前出発) 午後1時30分

■出初式 午後2時(町営陸上競技場) 午後3時(福社センター)

■内容 消防操法、放水演習、幼年消防クラブ綱引きなど

式辞、表彰など

(氏名)	(年齢)	(地区)
三山 和雄	88	西之
石堂 喜之助	76	上中
柳田 保巳	82	西之
柳田 照子	96	荃永
川内田 昭	91	島間
小菌 ツエ子	80	上中
中里 和子	91	下中
鮫島 實	80	西之
砂坂 ミチ子	86	西之

**町民のうごき** (11月30日まで届出分)

**うぶごえ** (保護者)

**おくやみ** (仲弥・朋美)

荃永 (地区)

**1月31日(木)は**

●町県民税第4期

●国民健康保険税第5期

の納付期限です。

納期内納税に心掛けましょう!

**香典返し(ご寄付お礼)** (11月30日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。ありがとうございました。

( )は続柄と故人の氏名(敬称略)

砂坂 明美	(夫・留則)
上浦 信善	(父・善藏)
濱田 孝一	(父・岫彦)
三山 チエ子	(夫・和雄)
柳田 美恵子	(夫・保巳)
川内田 愛子	(夫・昭)
大平 満江	(母・小菌ツエ子)
砂坂 安信	(母・ミチ子)
鮫島 慶子	(夫・實)

### 人の動き 11月30日現在

総人口(人)	5,703 (- 10)
男(人)	2,826 (- 8)
女(人)	2,877 (- 2)
世帯数(戸)	2,977 (- 2)

( )は前月比

### 火災・救急出動状況

	火災	救急
11月	0件	26件
累計	6件	281件

※累計は平成30年1月から

### 交通事故発生状況 12月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	4 (- 1)	1 (+ 1)	3 (- 2)
中種子町	9 (+ 1)	0 (± 0)	10 (+ 1)
西之表市	22 (- 3)	0 (± 0)	24 (- 5)
計	35 (- 3)	1 (+ 1)	37 (- 6)

( )は昨年比

ふるさと平山会



11月10日(土)、東京都内において第8回ふるさと平山会(長田愛邦会長)が開催されました。

今回は、関東に在住する35人が参加し、特別ゲストとして平山郷土文化保存会の中嶋一三さんにお越しいただき郷土芸能を披露していただいたほか、平山小や平山中の校歌の斉唱など、懐かしくも楽しいひと時を過ごしました。

【西田章さんによる投稿】



あおぞら保育園おゆうぎ会

12月1日(土)、農業者トレーニングセンターにおいて、あおぞら保育園おゆうぎ会が行われました。

この日のために練習を重ねた子どもたちは、多くの来場者がいるなか、精一杯演目を披露し、会場からも温かい拍手が送られました。

種子島森林組合より



**果樹苗木  
注文受付中!**

受付締切日:  
平成31年1月18日  
入荷予定:  
平成31年2月上旬



樹種	単価(税込)	品種
<b>柑橘苗</b>		
苗令 1年生	1,100円~	温州ミカン・ポンカン・紅甘夏
苗令 2年生	1,200円~	タンカン・レモン 他
<b>カキ</b>		
苗令 1年生	1,000円~	富有・次郎・渋柿 他
<b>モモ・スモモ</b>		
苗令 1年生	1,000円~	モモ:日川白鳳 他 スモモ:大石早生 他
<b>ウメ</b>		
苗令 1年生	800円~	白加賀・南高 他
<b>クリ</b>		
苗令 1年生	800円~	森早生・丹沢・国見 他

※クリは2品種の選種をおすすめします。各種品種については電話にてお問い合わせください。

尚、受付期間内でも品切れの場合があります御了承ください。

■問合せ先 ○種子島森林組合  
南種子支所 TEL:26-1209 Fax:26-1253

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課企画開発係まで。 ☎ 261111